



宇品西社協 福祉だより

第18号

2022年6月20日
発行/宇品西地区社会福祉協議会
広報誌編集委員会

宇品西地区(宇品西・宇品御幸・宇品海岸・出島)◎世帯数 10,251世帯 ◎人口 21,322人 2022年4月30日現在

宇品港築港133周年 千田貞暁翁遺徳顕彰祭



4月23日(土)、千田廟公園にて、宇品港(現広島港)建設に尽力した千田貞暁県令(知事)をしのび、築港を祝う千田貞暁翁遺徳顕彰祭が開催されました(主催:千田貞暁翁遺徳顕彰会)。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2年ぶりの開催となりましたが、広島県や広島市の関係者、地元住民等、約80名が参列しました。

祭典後には、郷土資料館にて、御子孫らが集まり、千田貞暁直筆の手紙も披露されました。

本顕彰祭は、毎年4月23日に開催されています。また、来年もご参列ください。

令和4年度 宇品西社協の社会福祉事業・ボランティア活動について ～「G7サミット2023広島」開催に備えて～

宇品西地区社会福祉協議会 会長 中原 健治



宇品西地区の皆様におかれましては、平素から私共の地域活動にご理解、ご協力頂き、感謝申し上げます。現在、宇品西社協は13団体、33町内会、約6,000世帯が加入し、県内では最大級の地域福祉団体となっています。令和4年度の定時総会は、昨年に引き続き書面審議によりましたが、全ての議案は役員47名により全会一致で承認され、会長ほか常任理事も全員再任されました。

事業報告の中では、懸案事項であった「宇品地区防犯・防災リアルタイムカメラ」が設置され、現在試運転中です。専門家により設計され、宇品西地区全域をカバーできる高性能で「事を起こせば、必ず見つけ出される」という優れものです。本年度事業では「広島で一番明るい街づくりを目指して」県の助成を受け、街路灯のLED化を来年6月のG7サミット開催までに加速設置する予定です。

次に、地元のNPO法人が開設した広島南コア・フードバンクの支援を図ることです。既に、広島では唯一、国の助成で「政府備蓄米」の支給を受け、「子育て家庭」「おとな食堂」などへ幅広くお米を提供し、好評を得ており、規模の拡大強化を図ることとしています。

このように、微力ながら地域の活動団体として、新しい福祉事業にも挑戦していくこととしています。

特に「G7サミット2023広島」をお迎えするにあたっては、過去十数年間「広島みなと“夢”花火大会」で一度に40数万人のお客様をお迎えした時の学習経験を活かし、全力で協力することとしています。

今後とも宇品西社協の皆様のご全面ご協力により、G7サミットを成功させましょう!どうかよろしくご協力をお願いします。

オススメ書籍紹介

堀川恵子著『暁の宇品～陸軍船舶司令官たちのヒロシマ』

広島軍港・宇品に置かれた陸軍船舶指司令部。

船員や工員、軍属を含め30万人に及ぶ巨大な部隊で、1,000隻以上の大型輸送船を有し、兵隊を戦地へ運ぶだけでなく、補給と兵站を一手に担い、「暁部隊」の名前で親しまれた。

宇品港を多数の船舶が埋め尽くしただけでなく、司令部の周辺には兵器を生産する工場や倉庫が林立し、鉄道の線路が引かれ日々物資が行きかった。いわば、日本軍の心臓部だったのである。

日露戦争時、陸軍運輸通信部として小所帯で発足した組織は、戦線の拡大に伴い膨張に膨張を重ね、「船舶の神」と言われた名司令官によってさらに強化された。

特に昭和7年の第一次上海事変では鮮やかな上陸作戦を成功させ、「近代上陸戦の嚆矢」として世界的に注目された。

しかし太平洋戦争開戦の1年半前、宇品を率いた「船舶の神」は志なかばで退役を余儀なくされる。

昭和16年、日本軍の真珠湾攻撃によって始まった太平洋戦争は、広大な太平洋から南アジアまでを戦域とする「補給の戦争」となった。膨大な量の船舶を建造し、大量の兵士や物資を続々と戦線に送り込んだアメリカ軍に対し、日本の参謀本部では輸送や兵站を一段下に見る風潮があった。

その象徴となったのが、ソロモン諸島・ガダルカナルの戦いである。アメリカ軍は大量の兵員、物資を島に送り込む一方、ガダルカナルに向かう日本の輸送船に狙いを定め、的確に沈めた。

対する日本軍は、兵器はおろか満足に糧秣さえ届けることができず、取り残された兵士は極端な餓えに苦しみ、ガダルカナルは餓える島「餓島」となった。

そして、昭和20年8月6日。悲劇に見舞われた広島で、いち早く罹災者救助に奔走したのは、補給を任務とする宇品の暁部隊だった。軍都・広島軍港・宇品の50年を、3人の司令官の生きざまを軸に描き出す、圧巻のスケールと人間ドラマ。多数の名作ノンフィクションを発表してきた著者渾身の新たな傑作。

堀川恵子氏著書の『暁の宇品～陸軍船舶司令官たちのヒロシマ』は、講談社より出版されています。



【堀川恵子氏・プロフィール】

1969年広島県生まれ。ノンフィクション作品を次々と発表。『死刑の基準—「永山裁判」が遺したもの』(日本評論社)で第32回講談社ノンフィクション賞、『裁かれた命—死刑囚から届いた手紙』(講談社)で第10回新潮ドキュメント賞、『永山則夫—封印された鑑定記録』(岩波書店)で第4回いける本大賞、『教誨師』(講談社)で第1回城山三郎賞、『原爆供養塔—忘れられた遺骨の70年』(文藝春秋)で第47回大宅壮一ノンフィクション賞と第15回早稲田ジャーナリズム大賞、『戦禍に生きた演劇人たち—演出家・八田元夫と「桜隊」の悲劇』(講談社)で第23回AICT演劇評論賞、『狼の義—新犬養木堂伝』(林新氏と共著、KADOKAWA)で第23回司馬遼太郎賞受賞。

地区社会福祉協議会とは??

地区社会福祉協議会とは、地域住民の生活向上、福祉増進を図り、地域の連帯と発展に寄与するため、活力と思いやりのある福祉のまちづくりを推進することを目的とした地域の自主的団体です。

町内会に加入されている世帯の皆さんは、地区社会福祉協議会の構成員ということになります。

主な事業は、①地域での見守りや訪問並びに生活支援の必要な人のために「近隣ミニネットワークづくり推進事業」、②地域で参加の和を広げる「ふれあい・いきいきサロン設置推進事業」、③身近な地域でのボランティア参加や相談をしやすくする「地区ボランティアバンク活動推進事業」を実施しています。

当協議会では、皆様の生活上のお困り事を解決できるように相談に乗らせて頂きます。今後とも、当協議会の活動にご協力ください。

広島県議会 祝☆副議長就任！！

宇品西社協顧問 中原^{こうじ}好治さん おめでとうございます



2022年3月、当協議会顧問の中原好治さんが、広島県議会の副議長に就任されました。宇品西地区からは約30年ぶりの選出となります。

ここで、議長や副議長はどのような職務があるのかをご紹介します。議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。議長は、対外的に県議会を代表するとともに、本会議の主宰者として会議が円滑に運営されるよう努め、議場の秩序を保つこと等の職務を行います。副議長は、議長が事故等で職務を果たせない場合に議長の職務を行います。

副議長という職務を全うされ、今後益々のご活躍に期待しております。皆様も応援よろしくお願いします。

【中原こうじ氏・プロフィール】

| | |
|------------------------|-----------------------|
| 昭和38年 広島市南区に生まれる | 平成3年 広島市議会議員に南区より初当選 |
| 昭和56年 修道高校卒業 | 平成11年 広島県議会議員に南区より初選出 |
| 昭和60年 防衛大学校国際関係論学科卒業 | 平成27年 広島県監査委員長就任 |
| 昭和61年 (公財)松下政経塾に入塾(7期) | 令和4年 広島県議会副議長就任 |

2022年度 新任役員のご紹介

【理事】 岡本 幸一

(みゆきパークマンションB棟町内会・会長)

【理事】 中村 就一

(宇品御幸四・五丁目西町内会・会長)

【理事】 西村 巧

(宇品海岸一丁目南町内会・会長)

【理事】 谷村 早苗

(宇品西地区母子寡婦福祉会・会長)

【理事】 藤本 直子

(宇品小学校PTA・会長)

宇品西地区のためにがんばります！！

よろしくお願いします！！

宇品老人いこいの家へ LED 照明器具寄付 広島市より感謝状が贈られる

当協議会は、宇品老人いこいの家にLED照明器具を寄付させて頂きました。その功績を称えて頂き、3月22日(火)に松井一貫市長より、感謝状が贈られました。

老人いこいの家は、ご高齢の方に対し、教養の向上やレクリエーションなどのための場を提供し、心身の健康の増進を図るために設置されています。

宇品老人いこいの家の近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄り頂き、明るくなったお部屋をぜひご覧ください。

令和4年度 防犯功労者表彰

地域安全活動の重要性を深く認識され、防犯思想の普及と地域における防犯活動を積極的に推進され、安全で安心なまちづくりに貢献された杉山元男さんと浜田寛さんの2名が広島市南防犯連合会会長より表彰を受けました。おめでとうございます！！ますますのご活躍を期待しております。



神田神社 春季大祭 地域の発展を願う



4月24日(日)、神田神社にて春季大祭が執り行われました(主催:神田神社)。総代らが参拝し、逆徒を滅ぼし悪魔を祓い、五穀豊穡、民人の生活をより豊かにすることを願いました。

現在においても、新型コロナウイルス感染症拡大が収まる気配がありません。皆様、三密を避け、日々の生活で窮屈な生活を送られていることと思います。少しでも早く、新型コロナウイルス感染症が収束することを願い、また以前のように地域活動が活発に行う事ができるようにお祈りさせて頂きました。

赤い羽根共同募金 河内歯科医院 感謝状贈呈



令和3年度赤い羽根共同募金運動におきまして、募金を呼びかけて頂いた方、募金をしてくださった方など、たくさんの方にご協力頂き、無事終了することができました。ここに厚く御礼申し上げます。

また、例年、たすけあいの心をもって共同募金に多額の浄財を寄付され、社会福祉の増進に貢献されていらっしゃる河内歯科医院さんに、社会福祉法人広島県共同募金会の池谷公二郎会長より、感謝状が贈られました。

令和3年度広島県内の募金総額は、3億301万124円となりました。皆様、ありがとうございました。

広島南コア・フードバンク開設から2年 食品ロス削減のためにできること

広島市南区宇品海岸にあるNPO法人環境保全創生委員会による「広島コア・フードバンク」事業がスタートし、2年余りが経過しました。当フードバンクでは、主に子ども食堂や教育機関等へ食品を提供され、好評を得ています。

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、子ども食堂や生活困窮者等へ食品を届きやすくすることが重要になっており、食品ロス削減を図りつつ、子ども食堂等に対して食品の提供を行うフードバンクの役割が大きくなっています。

この度、農林水産省から政府備蓄米の交付を受けました。児童・生徒等、子育て家庭で、精米や食材を必要とされるご家庭がありましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

広島南コア・フードバンク
〒734-0011
広島市南区宇品海岸2丁目5番5号
電話:080-8232-2243(中原)



募集中

次回以降の本紙に掲載する情報や記事を募集しています。

取材に伺わせて頂きますので、お気軽にお問い合わせください。

電話:082-256-2330(担当:鹿見勇輔)

みんなでヤングケアラーを支える社会を目指して

ヤングケアラーとは？

本来、大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことを言います。子どもが家事や家族の世話をすることは、ごく普通のことだと思われるかもしれませんが、でも、ヤングケアラーは、年齢等に見合わない重い責任や負担を負うことで本来なら享受できたはずの勉強に励む時間、部活に打ち込む時間、将来に思いを巡らせる時間、友人との他愛のない時間…。これらの「子どもとしての時間」と引き換えに、家事や家族の世話をしていることがあります。

まわりの人が気づき、声をかけ、手を差し伸べることで、ヤングケアラーが「自分は一人じゃない」「誰かに頼ってもいいんだ」と思える「子どもが子どもでいられる街」を作っていきましょう。

ヤングケアラーの方へ

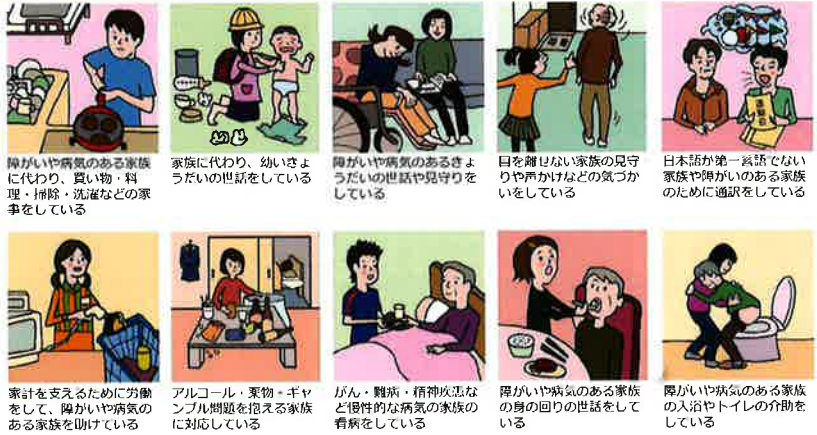
家族の手伝い・手助けをするのは「ふつうのこと」と思うかもしれませんが、でも、学校生活に影響が出たり、こころやかからだに不調を感じるほどの重い負荷がかかっている場合、少し注意が必要です。自分のことや家のことを話すのは勇気がいると思います。でも、あなたの話を聞いて、共感して、サポートしてくれる人は必ずいます。学校の先生、スクールカウンセラー・親戚の人・友達など、信頼できる相手に相談してみましょう。

ヤングケアラーに関する相談先

- 宇品西地区社会福祉協議会（地域福祉推進員）・・・082-256-2330（24時間受付）
- 広島県西部子ども家庭センター・・・・・・・・・・082-254-0381
- 児童相談所相談専門ダイヤル・・・・・・・・・・0120-189-783
- 24時間子どもSOSダイヤル（文部科学省）・・・0120-0-78310（24時間受付・年中無休）

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、重い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている
 家族に代わり、幼い子ども達の世話をしている
 障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りを行っている
 目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいはしている
 日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている
 家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている
 アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している
 がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看護をしている
 障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている
 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

伝える、受け継ぐ平和への祈り

ひろしま盆ダンス

Hiroshima Bon Dance

入場無料

今年は宇品で開催!

日時 2022年8月13日(土)・14日(日)

会場 広島みなと公園 (広島市南区宇品海岸1丁目)

開場 17:00 開演 18:00~21:30(予定) ※雨天の場合は順延なし

お問い合わせ 中国新聞社地域ビジネス局 〒730-8677 広島市中区土橋町7-1 tel.082-236-2211 (平日9:00~17:30)

夏本番!! ダイエットキャンペーン

10:00
~
19:00

の間で

ショートパーソナルトレーニング
ショートパーソナルストレッチ

を

何度でも**無料**で行えます!!



ショートパーソナル
トレーニング

ショートパーソナル
ストレッチ

ご入会
特典

7月に
入会すると

8月の会費が**0円!**

お友達紹介割引キャンペーン(友達やご家族と一緒に入会でそれぞれ3,300円割引)

 ANYTIME FITNESS

お問い合わせ 082-569-9305 (受付時間) 10:00~19:00

めぐみ デイサービス御幸

『デイサービス』とは、要介護認定を受けた方を施設にお迎えし、健康状態の確認、入浴や食事、リハビリテーション、日常生活に関する相談や助言などを行うサービスです。

見学・体験受付中!!

〒734-0015 広島市南区宇品御幸四丁目14-7-1

☎082-256-2330 お気軽にご相談ください



宇品西地区社会福祉協議会

広島市南区宇品御幸4丁目12-13 宇品老人いこいの家 内

電話:082-254-2260(中原)